

平成30年11月 2日

卓球部顧問 様

平成30年度愛媛県高等学校卓球新人大会の運営について（諸連絡）

県高体連卓球専門部委員長 北野 将弘

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

#### 記

#### 1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) タイムアウト制は、個人戦は準々決勝より、団体戦は準決勝より適用する。
- (3) ルール等に関するトラブルは、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) 試合球は40mmプラスチック球を**各校で持参し、使用する。本部では用意しない。**
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は認めない。  
ア ユニフォームは、シャツ・ショーツともJTTAが公認したものであること。  
イ 本年度交付のゼッケンを背面に付すること。  
ウ 団体戦選手のユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。ユニフォームの着こなしについても、各校で十分指導しておくこと。
- (6) 接着剤の使用については、非公認の接着剤や溶剤の使用が発覚した場合は、即時に本大会ならびに上位大会への出場を停止する。

#### 2 試合進行について

**組合せに初戦のコート割を記載しているのでよく確認しておくこと。棄権等により変更する場合もある。**

##### ○11月10日（土）

11：00開場 練習は13：20まで

13：30～ 開会式ならびに競技 [男女シングルス決勝まで]

競技終了後、18：30まで練習会場として開放する予定。

##### ○11月11日（日）

8：00開場 練習は8：50まで

8：15～ 8：50 監督会議

9：00～15：00 競技ならびに閉会式・表彰式 [男女団体決勝まで]

#### 3 表彰について

各種目3位まで賞状を与える。他、優勝校（者）には優勝カップを授与する。

#### 4 試合及び進行上の注意事項等

- (1) 引率責任者は、団体戦の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (2) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）等に必ず加入していることを条件とする。また、「外部指導者申請書」と傷害・賠償責任保険のコピーを大会期日までに専門委員長宛に送付すること。ただし、本年度すでに登録の済んでいる外部指導者については新たに送付の必要はない。
- (3) 団体戦は相互審判で勝ったチームが報告する。団体戦のベンチに入ることのできる人員は、登録選手7名・監督1名（当該高校の認める指導者に限る）とする。団体戦登録選手の変更及び審判要員は認めない。ただし、**ベンチは番号の若いチームが本部席に向かって左側**とする。
- (4) 団体戦の開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチから離れる場合は、相手チーム監督の許可を得ること。
- (5) 個人戦は最初のみ相互審判で以後は敗者審判とする。審判はバインダーに綴じられている記入例によって記録する。**必ず若い番号の選手を左側**に書くこと。**敗者は審判から記録用紙を受け取り、すみやかに試合結果を本部に報告すること。ただし、ベンチは番号の若い選手が本部席に向かって左側**とする。
- (6) **個人戦の1回戦よりアドバイザーを認める。**アドバイザーは、本大会申し込み時に届け出のあった監督または当該高校の選手に限る。**団体戦と個人戦で監督を変更する場合には、必ず監督変更届を本部まで提出すること。**アドバイザー（1名）は、試合開始時または、試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートから離れてもよいが、以後はそのコートには復帰できない（試合中にベンチに入る場合、選手が後からアドバイザーが入ることを主審に通告する。）。
- (7) 団体戦の監督・登録選手及び個人戦のアドバイザーがアドバイスできるのはタイムアウト時とセット間の1分間のみで、他のポイント間やラリー間等に技術的・戦術的なアドバイスをしてはならない。また、個人戦においてはアドバイザーには抗議権はない。
- (8) 選手は高校生らしいマナーに徹すること。バッドマナーに対しては、警告→失点→失格の罰則を課す。
- (9) 観覧席での応援は、座って行うこと。
- (10) ゴミは各チームの責任において処理し、必ず持ち帰ること。
- (11) **団体戦1回戦のオーダー提出〆切は8：50（監督会議終了時でもよい）**とする。提出されたオーダーの変更は認めない。オーダー用紙は、1枚に左右同一のオーダー、裏面にも必要事項を記入し、本部に提出すること。
- (12) 練習コートは本部に向かって、**左の1列を東予、中央の列を中予、右の列を南予**とする。コート割が細くなる場合は当日掲示する。

#### 5 本大会に基づく県高校選抜大会への出場について

- (1) 県高校選抜団体リーグ大会（兼 四国高校選抜大会および全国高校選抜大会予選）  
**要項は県新人大会終了後、愛媛県高体連卓球専門部のホームページ**  
**(<http://www.geocities.jp/hiroto211>)よりダウンロードし確認すること。申込書も要項と同様にダウンロードし、要項に記載してある申込期日を厳守すること。**

- ア 日 時 平成30年12月24日(月) 9:00 ~ 17:00  
 イ 会 場 愛媛県総合運動公園体育館メイン  
 ウ 出場資格 県高校新人大会ベスト8のチーム  
 エ 試合方法 予選リーグA・B組(各4チーム)を行い、各リーグの1・2位チーム、計4チームで決勝リーグを行う。  
 オ 組 分 け 予選リーグの組分けは県新人大会中に出場チームが決定次第、抽選にて行う。

A	県新人大会1位	3 位 抽 選	5 位 抽 選
B	県新人大会2位		

- カ その他 ① 1・2位は、四国高校選抜大会に出場する。  
 ② 1～4位は、平成31年度県高校総体の推薦出場チームとなる。

- (2) 県高校選抜個人リーグ大会(兼 全国高校選抜大会予選)

**要項等は県高校選抜団体リーグ大会終了後、出場資格を得た選手の所属校に送付する。**

なお、該当選手が棄権する場合は速やかに高体連卓球専門部事務局(高体連卓球専門部副委員長 岩部 智 hccdt334@gmail.com)まで連絡すること。**個人リーグ大会のリーグ表及び試合順序は愛媛県高体連卓球専門部のホームページ**

(<http://www.geocities.jp/hirototo211>)よりダウンロードし確認すること。申込は必要ない。

- ア 日 時 平成31年 1月14日(月) 10:00 ~ 15:00  
 イ 会 場 北条スポーツセンター体育館  
 ウ 出場資格 県高校新人大会ベスト16の選手を基準に、専門委員会が選考し、推薦する10名以内の選手(但し、四国高校選抜大会出場校所属選手及び過去に全国高校総体・国体(予備登録選手も含む)・全日本選手権・全国高校選抜に出場または出場権を得た選手を除く)。また、ベスト16の選手から10名以内を選出できなかった場合はベスト32から選考する  
 エ 試合方法 予選リーグA・B組を行い、各リーグの1・2位選手、計4名で決勝トーナメントを行う。(A・Bグループ分けは専門委員会が行う)  
 オ その他 優勝者は全国高校選抜大会に出場する

○連絡先 〒790-0826 松山市文京町4-1  
 愛媛県立松山北高等学校内  
 高体連卓球専門部委員長 北野 将弘  
 TEL 089-925-2161 メール kitanomasa23@gmail.com  
 (各大会の申込先とは異なるので注意すること。)

事務局 高体連卓球専門部副委員長 岩部 智  
 TEL 089-925-2161 メール hccdt334@gmail.com